

今 新田川では 中川原橋(なかかわらばし)



ここは南相馬インターから少し西に走ったところにある、大谷浄水場へと向かう途中の中川原橋です。寒さもだいぶ和らぎ、春の暖かな空気の中には、花粉も飛んでいて…ますます頭が働かない今日この頃…(*´3`)



←周辺に群生していた笹。熊笹(クマザサ)かな?と思いましたが、これは女竹(メダケ)とのこと。



いりくんだ川は流れの速い場所、遅い場所の何本かにわかれて上流から流れてきます。

大工さん 今日とはどんなお仕事?



こちらは原町区栄町にある焼鳥屋さん、『炭吉(すみきち)』さんの新店舗の建築工事現場です。昨年、店舗が火事で全焼してしまいましたが、いろいろな方々のご協力を受けて再建しています。正式オープンをお楽しみに(*^-^*)



←工事の初期段階。建物の基礎です。ここから上物を建てていきます。

上棟の様子。→実際に足場に登ってみると、とても怖いです…(;^ω^)



←内装の様子です。完了後、厨房など設備が入ります。開店の時はどんな仕上がりになるのでしょうか? お店で確かめてみてください(^-^)

南相馬ともまちプロジェクト

スタート!

原町区日の出町の分譲地に、佐藤建業、川崎工務店、小林建業、小谷津工務店の4社合同で住宅展示場をオープンする取り組み、『南相馬ともまちプロジェクト』を行います。これまで南相馬市には複数のハウスメーカーが連携して出店する展示場がなく、市内周辺では初めての試みです。私たち地元の工務店なので、アフターフォローに対応できるのが強味です。展示場では、各社が考える一番いいお家を提案していきます。日の出町には今年中に建設を開始し、来年(令和9年)いっぱいモデルハウスを展示した上で、再来年(令和10年)以降にお引渡しになる予定です。詳細や経過は追ってSNSや、この新田川通信にて発信していきます。



ただいま造成中です

《 社員紹介コーナー 》



待望の期待の新人、宮西くん。21歳の若い大工見習いです!先輩の大工さんに揉まれながら日々奮闘しています。現場で見かけた際は、お声をかけてあげていただけましたら幸いです!応援よろしくお祈いします!

《大工さんのアイテム》 転圧機(プレート)

転圧機は、土砂や碎石、アスファルトなどを転圧(締め固め)するための機械です。エンジンがついていて、その振動と重さで地盤を転圧して強固にしていきます。

この作業を怠ると、あとで地盤が沈下したり、水が浸透して緩んだりしてしまうので、これはとても重要な作業になります。

大工さんも使う機会が多く、住宅工事としては、土間コンクリートや基礎を施工する前、地盤や碎石を転圧するために『プレート(振動コンパクター)』という機械をよく使います。

他にも、叩いて転圧する『ランマー』や、アスファルト舗装で使用する『振動ローラー』など、いろいろな転圧機械があります。外構工事や、街中の道路工事などで見ることができます。



↑プレート。これで重さ60kg



←玄関前にコンクリートのスロープを作るために、前段階で碎石を転圧している様子。しっかり転圧!

転圧後



振動ローラー
重さ600kg!



ランマー
重さ50kg

新築住宅が完成しました!!!

前号で施工中だったS様邸がついに完成しました！佐藤建業が手がける断熱性能の高い『パッシブハウス』の内装をちょっとだけご紹介します。



▲断熱材を入れる様子
▼和装のリビング



のまたん商品券 使えます

南相馬市で地域活性のために配られたのまたん商品券ですが、佐藤建業にて『共通券』『専用券』どちらもご利用できます。

利用期間は令和8年6月15日(月)までとなっております。

よろしければこの機会に是非ご利用ください。



▲広々とした玄関



▲無垢材をふんだんに使ったキッチン

はなさ じい 花咲か爺さん

もうじき桜の季節。桜にかかわるあの昔話ってどんな内容だったかな…?

昔、あるところに正直なお爺さんとお婆さんが住んでいました。二人は「シロ」という白い犬を大事に飼っていました。ある日、シロが裏の畑で「ここ掘れワンワン」と吠えました。お爺さんがそこを掘ってみると、なんと大判小判が出てきました。それを見ていた隣のいじわる爺さんと婆さんが、シロを連れ出してマネをしたところ、ガラクタばかり出てきたため、怒ったいじわる爺さんがシロを殺してしまいました。悲しんだ正直爺さんがシロのお墓を作り、小さな木を植えました。その木はあっという間に大きな木に成長し、お爺さんはその木で白を作って餅をつきました。すると、その餅が大判小判に変わりました。またもそれを見ていた隣のいじわる爺さんと婆さんがその白を持ち出して餅をつくると、餅は泥やら石ころに変わりました。怒ったいじわる爺さんは白を壊して燃やしてしまいました。正直爺さんがその灰を集めて持ち帰る途中、風に飛ばされた灰が木に降りかかると、綺麗な桜の花が咲きました。正直爺さんが「枯れ木に花を咲かせましょう」と言って満開の桜を咲かせていると、たまたま通りかかった殿様がたくさんの褒美をくれました。そこにいじわる爺さんが来て灰を奪い、マネを試みたところ、花は咲かずに殿様に灰がかかりました。いじわる爺さんは怒った殿様に牢屋に入れられましたとさ。



■建材としてのサクラ

サクラは建材としても利用でき、家具や楽器、床材などに使われます。サクラ材の無垢フローリングを紹介します。



◀ヤマザクラ
バラ科で『本桜』と呼ばれる、美しい淡いピンクの床材。硬く頑丈な木材です。



◀ブラックチェリー
北米産の高級木材。赤みが強く、経年で赤褐色に変化していきます。



◀カバザクラ
カバノキ科で、桜によく似ていて本桜より安価でおすすめ。白っぽい色合いが特徴です。